

# 中央部の地震(M7.0) 液状化危険度分布図

新潟市では、右図の4断層の存在を仮定し、それぞれ地震被害想定を実施している。本資料では、そのうち市内最大の被害をもたらす「中央部の地震(マグニチュード7.0)」が発生した場合の液状化危険度を示す。

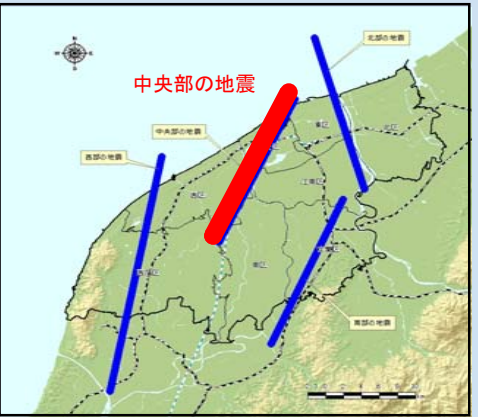
凡例	
<b>液状化危険度</b>	
対象外	
小(PL値0~5)	緑
中(PL値5~15)	黄
大(PL値15~)	赤
<b>市界と市街化区域</b>	
市界	黒点線
市街化区域	斜線
<b>避難施設</b>	
屋内避難所	紫
屋外避難場所	黄緑
広域避難場所	緑
<b>主な公共施設</b>	
県庁・市区役所	紫
警察署・消防署	青
学校	黄
病院	赤
要援護者施設	茶

**屋内避難所:**  
災害が発生し、または発生の恐れがある場合に、一時的に避難する場所(一時避難場所)として市が指定した場所、また災害により住居を失った方を保護するために市が指定した施設(収容避難所)

**屋外避難場所:**  
災害が発生し、または発生の恐れがある場合に、一時的に避難する場所(一時避難場所)として市が指定した場所

**広域避難場所:**  
地震発生後、火災の延焼拡大等により一時避難場所が危険な状況になった場合の避難場所として市が指定する場所

【出典】  
液状化危険度: 「新潟市防災基礎調査」(新潟市, 平成19年)  
市街化区域: 「新潟市都市計画基礎調査」(新潟市, 平成19年)  
避難施設: 「新潟市地理情報システム」(新潟市, 平成19年)  
主な公共施設: 「国土数値情報公共施設データ」(国土交通省, 平成18年)  
(要援護者施設: 「福祉施設」のうち、高齢者・障害者関係施設)



## 新潟市

